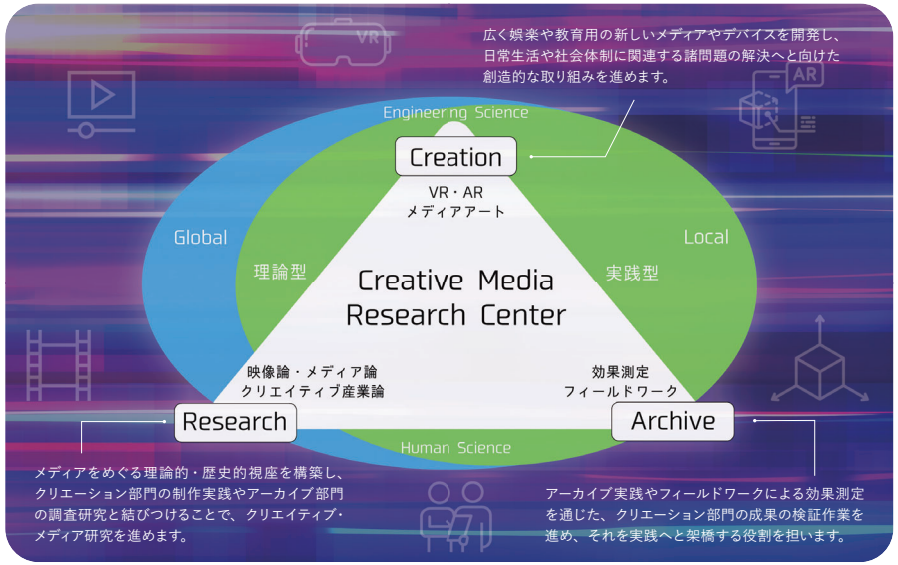
# クリエイティブ・メディア研究センター

Creative Media Research Center




## クリエイティブ・メディアの理論研究と開発実践を進め メディア技術の創造的な展開と社会応用を目指す

今日、VRやARといった映像技術からAIやIoTなどの情報技術に至るまで、デジタル・メディアに関連する先端技術が急速に生活環境に浸透しています。これらの技術はクリエイティブ産業にも応用され、私たちの生活圏に次々と新たなメディア・プラットフォームが登場。さらにはEdTechやSTEAM教育など教育分野にも導入が進んでいます。こうした中、クリエイティブ・メディア研究センターは、メディアに関連する多様な分野の研究者やアーティストが集まり、文理を横断した理論・調査研究と開発実践を行い、その成果を広く発信することを目的として2019年に設立しました。

ユーザーの身体や感覚を能動的に関与させるメディア実践、すなわち「クリエイティブ・メディア」を支えるメディア技術の展開は、これまで主に技術工学的な知見によって先導されてきました。一方でメディアに関連する人文学研究は、理論的・歴史的観点を中心に進められてきた経緯があります。これに対し、理工学的な実践と人文学的な理論を融合して研究を進めるところが本センターの特長です。デジタル技術が普及した現在の生活・社会環境を対象に理論構築と調査研究を行うとともに、課題を解決するデバイス開発にも挑みます。

本センターは先端技術を応用した制作・開発に取り組む「クリエーション部門」、メディアに関わる理論・歴史調査を進める「リサーチ部門」、フィールドワークや質的調査を担う「アーカイブ部門」の三つの部門から構成されます。各部門での研究活動はもとより、メディア研究を共通点として部門横断的な研究も展開します。情報技術論や映像論、メディア論や歴史社会学等を専門とする各部門の研究員が互いの知見を交換することで、理論型研究と実践型研究を効果的に連動させる点は、本センターならではの強みです。研究員に加えて国内外の客員協力研究員のネットワークが、こうした研究体制や成果のグローバルな発信を可能にしています。さらには表現活動や娯楽産業での応用、ワークショップや展覧会の実施を通じて、研究成果を実社会へと還元することも重視。デジタル・デバイスを通じた子どもや障がい者のコミュニティとの共生、教育モデルのパッケージ化などにおいてもデジタル・メディアの創造的な実践を展開していきます。

今後も現代のメディア環境に関連する諸問題に取り組み、その成果を国内外に発信するメディア研究のプラットフォームとなることを目指していきます。

## 文理を融合したクリエイティブ・メディア研究のプラットフォーム

### クリエーション

バーチャル・リアリティやミクスト・リアリティ、メディアアートの制作を通じて得られた知見を応用し、広く娯楽や教育用の新しいメディアやデバイスを開発し、日常生活や社会体制に関連する諸問題の解決へと向けた創造的な取り組みを進めます。

### リサーチ

メディアアートやクリエイティブ産業、ポピュラー・カルチャー等を対象にメディアをめぐる理論的・歴史的視座を構築し、クリエーション部門の制作実践やアーカイブ部門の調査研究と結びつけることで、クリエイティブ・メディア研究を進めます。

### アーカイブ

地域アーカイブやメディア技術史、映像メディアの視聴行動の研究で得られた知見に基づき、アーカイブ実践やフィールドワークによる効果測定を通じた、クリエーション部門の成果の検証作業を進め、それを実践へと架橋する役割を担います。

**主な研究テーマ**

- 複合現実感による身体性・多感覚性を重視した次世代STEAM教育教材の基盤研究
- 共生型高付加価値社会におけるインクルーシブなインタラクティブメディアの開発
- プラットフォームにおける発見可能性（Discoverability）の分析
- クリエイティブ産業におけるAI活用の分析
- イメージの物質性に関する理論的言説の調査研究
- デジタル時代のメディア利用行動研究
- メディア表現とリテラシーに関する実践研究
- 映像アーカイブの教育活用によるサーキュレーション型文化創造に関する実践的研究
- 「戦争の記憶」「格差と教養」のメディア史・歴史社会学
- 在日コリアンの民族教育とエスニシティに関する社会人類学及び映像人類学的研究

センター長：大山 真司（国際関係学部 教授）
主な研究拠点：衣笠キャンパス
お問い合わせ：立命館大学研究部リサーチオフィス（衣笠）内 クリエイティブ・メディア研究センター事務局 TEL：075-465-8476 FAX：075-465-8245
✉：creativeresearchcenter@gmail.com https://creativemediaresearchcenter.tumblr.com